

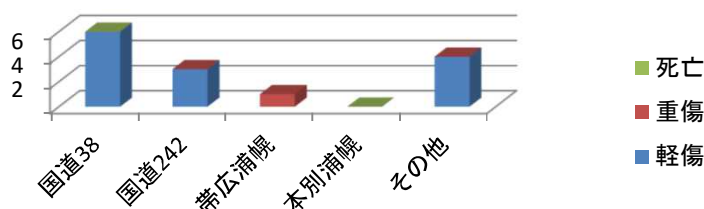
速度取締指針

池田警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道38号	8:00～10:00 14:00～18:00	郊外・市街地	指定速度(50km/h) 法定速度(60km/h)
国道242号	8:00～10:00 14:00～18:00	郊外	法定速度(60km/h)

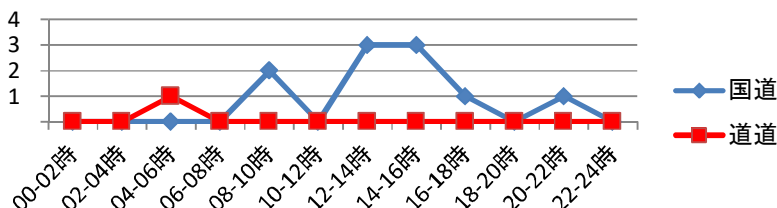
重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

池田警察署管内の交通事故実態等



○ 過去3年(5月から10月まで)の人身交通事故発生状況(死亡・重傷・軽傷)を路線別に比較すると、国道で多く発生していることが分かります。

○ 死亡交通事故は、令和5年12月に道道下居辺高島停車場線で1件、令和7年1月に国道242号で1件発生しています。



○ 国道38号及び国道242号は、12時から18時までの時間帯に事故が多く発生しています。

○ 道道の中で最も事故が多い道道帯広浦幌線は、4時から6時までに発生しています。

道路交通環境

- ◆ 国道38号は、交通量は減少傾向にあるものの、大型貨物自動車の通行割合が高く、郊外部における路外逸脱事故、鹿との衝突事故が多く発生し、実勢速度も高いことから重大事故の発生が懸念されます。
- ◆ 国道242号の郊外部は、片側1車線の直線道路であり、インターチェンジもあることから、実勢速度が高く、路外逸脱事故などの発生が懸念され、市街地では、前方不注意による追突事故や安全不確認による出会い頭事故などの発生が懸念されます。
- ◆ 道道帯広浦幌線は、池田町内の中心部を通っていることから、車、人ともに交通量が比較的多く、交通事故の発生が懸念されます。
- ◆ 道道本別浦幌線は、浦幌町内の中心部を通っていることから、車、人ともに交通量が比較的多く、交通事故の発生が懸念されます。

～ 令和7年5月から令和7年10月までの交通事故発生状況 ～

- 令和7年5月1日から令和7年10月31日までの間、人身事故が6件（前年同時期5件）で増加しましたが、交通死亡事故の発生はありませんでした。
- 物件交通事故についても、159件（前年同時期134件）発生し、増加しました。
- 前年同時期に比べ、人身事故、物件事故は増加しており、交通事故は管轄する3町の市街地、郊外部で発生しています。
- 事故の主な原因は、前方不注意による追突事故、正面衝突事故、交差点の出合頭事故、路外逸脱事故、鹿との衝突事故等でした。

その他の交通指導取締りの要点

速度取締りのほか、横断歩行者妨害、交差点違反、シートベルト違反等の取締りを強化します。

令和7年5月 から 令和7年10月 までの速度取締りの重点と取組状況

路線	時間帯	地域	規制速度	取締回数
国道38号	10:00～12:00 14:00～18:00	郊外・市街地	指定速度(50km/h) 法定速度(60km/h)	9
国道242号	10:00～12:00 14:00～18:00	郊外	法定速度(60km/h)	10